

## サヌキキリガ *Elwesia sugii* Yoshimoto

### 【選定理由】

照葉樹林帯のガとされるが、生息密度が低く生息地が局限されている。

### 【形態】

開張 31～34mm、前翅は比較的細長く外縁は波状。濃いチョコレート色を呈している。環状紋の下方に接してほぼ円形の楔状紋を表す。外縁部・外横部・内横部に横線が発達する。



豊田市猿投山, 1990年11月17日, 間野隆裕 採集

### 【分布の概要】

#### 【県内の分布】

豊田市猿投町(水野・間野, 1990)のほか、豊田市六所山でも生息が確認されている(田中ほか, 2005)。

#### 【国内の分布】

愛知県以外では大阪府箕面公園、香川県象頭山、そのほか千葉県、高知県、長崎県、熊本県。東京都(神澤, 2019)でも最近記録された。

#### 【世界の分布】

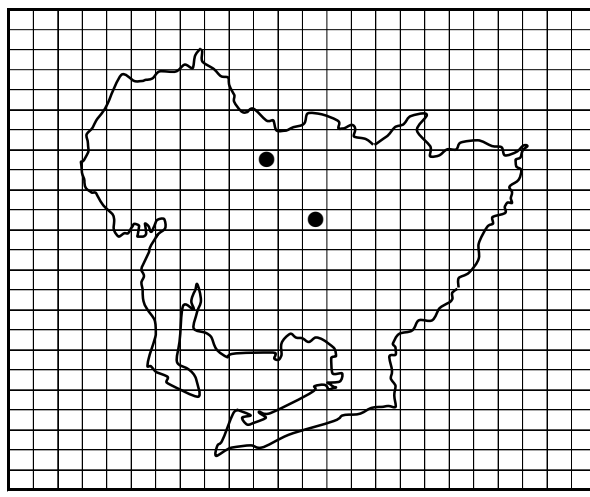
台湾、中国湖南省から記録が見られる。

### 【生息地の環境／生態的特性】

本種は暖温帯に生息が限定され、生息地は照葉樹林帯(常緑広葉樹林帯)と考えられる。県内の生息地も、照葉樹の二次林となっている。現段階では幼虫の食性が不明なので、その解明が待たれる。

成虫の発生時期は11月から12月に及び、日没直後から早い時間帯にライトに飛来する。しかしそれ以降は飛来しない。

県内分布図



### 【現在の生息状況／減少の要因】

既産地でもこれまで一度に数多く得られることはなかったが、近年特に得られにくくなっており、生息密度が極めて低い状況と推察される。

### 【保全上の留意点】

良好な常緑広葉樹林に生息することと、県内では分布が限定されていることから、そこでの森林保全が必要不可欠な条件と考えられる。

### 【引用文献】

- 神澤由己, 2019. アスキキリガの東京都における採集記録. 蛾類通信, 289: 339.  
水野利彦・間野隆裕, 1990. 愛知県におけるサヌキキリガの記録. 誘蛾燈, (122): 160.  
田中 蕃・間野隆裕・蟹江 昇・高橋匡司・岩月 学・小林広成・有田玲子・山田真澄, 2005. 豊田市自然環境基礎調査報告書: 本編Ⅶ 昆虫類: 181-323. 資料編Ⅴ昆虫類: 105-385. 豊田市.

### 【関連文献】

- Haruta T., 1994. Moths of Nepal, Part3. Tinea, 14 (Supplement 1): 1-171.  
岸田泰典ほか, 2011. 日本産蛾類標準図鑑. Ⅱ. 学習研究社.  
水野利彦, 1992. 日本の珍しい蛾 -9- サヌキキリガ. やどりが, (149): 35.

(間野隆裕)